

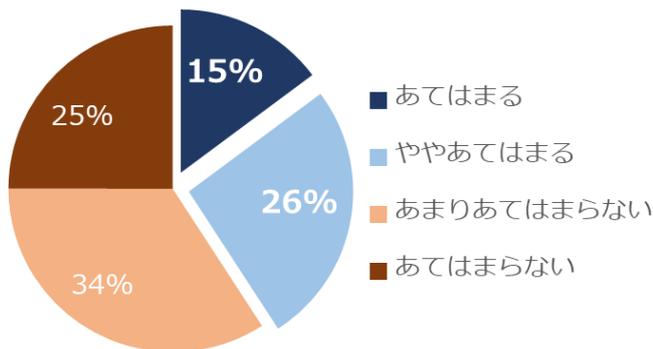
## With コロナ 2020-2021 年冬シーズン 海外旅行の代替ストレス解消方法を解明

海外旅行に行きたい女性の60%は国内旅行で代替。その次は何でリフレッシュする？

ケンミン食品株式会社(兵庫県神戸市・代表取締役社長：高村祐輝)は、9月に新発売したアジアン袋めん【米粉專家(ピ-ファンせんか)】の11月からのHISとタイアップしたキャンペーン開始にさきがけ、海外旅行に対する意識調査を10月に実施しました。日本からの渡航者がPCR検査を受けずに入国できる国も出てくる中、日本でもビジネス上必要な人材等の出入国で例外的に国を限定し認める動きが出てきました。しかし一般の海外旅行に関しては緩和への道筋が見えない中で、特に海外旅行に行きたい方が海外旅行に現在どのような意識を持っているかを調査し、Withコロナにおける海外旅行に代替するストレス解消方法を解明しました。

【調査概要】 With コロナ下での20歳以上の女性の海外旅行に対する意識調査  
 調査対象：全国の20～79歳 女性 計1,200人  
 調査方法：インターネット調査  
 調査主体：自社  
 調査期間：2020年10月14日(水)～10月15日(木)

### ① 海外旅行に行けないことで普段よりストレスを感じますか？



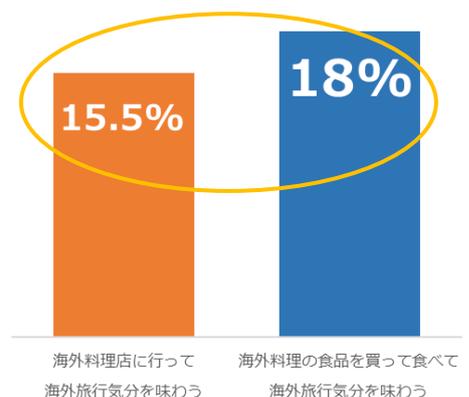
海外旅行に行けない状況が半年以上続く中、**41%の方が普段よりストレス**を感じており、我慢を強いられている一方、**25%の方はストレスを感じていない**ことも判明しました。半数以上はどちらかといえば、海外旅行が行けない現状でもストレスを感じず生活できていることがわかりました。

海外旅行経験があり、また今後も海外旅行の意向のある女性 N=637

### ② この冬もし海外旅行に行けなかったら代わりにしたい、または現在代わりにしていることはありますか？

海外旅行に行けない代わりに**国内旅行をする**という方が**60%**でトップ。続いてTVや映画、インターネットといった**見て海外旅行気分を味わう**方が続きました。また食べて海外旅行気分を味わう点では料理店で海外旅行気分を味わうより、**食品を買って食べて海外旅行気分味わう**という方が若干上回りました。国内旅行以外では**家で手軽に海外旅行気分を味わいたい**という意向が見られました。

第1位	国内旅行をする	60.3%
第2位	TVや映画で海外旅行気分を味わう	30.9%
第3位	インターネット情報で海外旅行気分を味わう	20.3%
第4位	海外料理の食品を買って食べて海外旅行気分を味わう	18%
第5位	海外料理店に行って海外旅行気分を味わう	15.5%
第6位	本や雑誌を見て海外旅行気分を味わう	14.1%
第7位	インテリアで海外旅行気分を味わう	5.1%
第8位	ファッションで海外旅行気分を味わう	4.2%
第9位	外国語スクールや習い事で海外旅行気分を味わう	3.2%
第10位	海外旅行に関するイベントに参加する(オンラインを含む)	2.1%



海外旅行の意向のある女性 N=809 複数回答

### ③この冬もし海外旅行に行けるとしたらどんなことがしたい？

リフレッシュしたいがもっとも多く、**美味しいものを食べたい**、**非日常的な体験をしたい**が続きました。フリーアンサーでは**日常の全てを忘れたい**という意見もあり、海外旅行はリフレッシュに大きな期待があること、海外旅行には日常と異なる環境を求めていることがうかがえました。買い物をしたいという意見は意外に5位以下となりました。

第1位	リフレッシュしたい	65%
第2位	美味しいものを食べたい	60.3%
第3位	非日常的な体験をしたい	53.9%
第4位	異文化を体験したい	49.6%
第5位	世界遺産を見たい	45.1%
第6位	買い物をしたい	43.3%
第7位	友人やパートナー、家族との時間を楽しみたい	42.2%
第8位	ストレスを解消したい	38.1%
第9位	その国の歴史や文化を知りたい	37.5%
第10位	冒険心を満たしたい	19.9%

海外旅行の意向のある女性 N=809 複数回答

海外旅行への期待は

『リフレッシュ』  
『食』  
『非日常感』

### ④この冬もし海外旅行に行けるようになったら行きたい国・地域

第1位	アメリカ・ハワイ グアム・サイパン	第10位	イギリス
第2位	イタリア	第11位	シンガポール
第3位	台湾	第12位	インドネシア
第4位	フランス	第13位	ベトナム
第5位	オーストラリア	第14位	ニュージーランド
第6位	韓国	第15位	スイス
第7位	スペイン	第16位	フィンランド
第8位	カナダ	第17位	エジプト
第9位	ドイツ	第18位	中国・香港
第10位	タイ	第19位	オーストラリア

海外旅行の意向のある女性 N=809 3か国・地域まで回答  
回答された71か国・地域中の上位20か国・地域を表示

トップはハワイやグアム・サイパンなどビーチなどの自然を満喫しリフレッシュできるアメリカで、2人に1人(58.5%)が行きたい国・地域と回答しました。街並みや異文化の非日常体験ができるヨーロッパで人気旅行先のイタリア、フランス、スペインが上位にランクイン。アジア圏では7か所がランクイン。食を楽しめる台湾、韓国のほか、アジア旅行の定番となったタイがベスト10に、近年毎年25%以上で訪日者が伸長するベトナムが13位でした。

### ●まとめ

海外旅行が行けない状況は、生活者のストレス面ではどちらかというと感じていない方のほうが多く、生活者は様々な方法で、海外旅行に行くことのメリットを代用できていることがわかりました。特に国内旅行でGO TO トラベルキャンペーンが開始されたことによる生活者のメリットは大きいことがうかがえました。しかし海外旅行で期待されるリフレッシュや非日常感には、国内旅行では補えない特有の文化や地理的な要素があり、海外旅行に行けない現状では、それらを補う自宅で手軽に体験可能な映像・情報サービスや食のサービスの重要度がまだまだ高まることが予想されます。

### 2020-2021年この冬の 海外旅行の代替ストレス解消方法は

国内旅行

家で  
『人気海外旅行先』の  
『リフレッシュ＆非日常感』  
が手軽に体験できる  
『映像・情報と食』  
のサービス

## ○コロナストレス解消の要望を叶える HIS とタイアップ企画を 11月1日（日）スタート



動画：台湾編



### タイアップ概要

- 特設サイトでベトナム、台湾、タイの魅力を発信**  
HIS 各現地支店とベトナム観光総局・台湾観光協会・タイ国政府観光庁の旬の情報提供のもと、独自の観光やグルメ情報を特設サイトにて発信します。
- まるでプチトリップしているような気分になれるオリジナル動画を配信**  
3か国の旅行気分をお届けする動画を特設サイトで公開します。
- アジアなマイバッグが当たるキャンペーンを実施**
  - ・キャンペーン名：#ごはんでアジア旅 キャンペーン
  - ・期間：2020年11月1日（日）～2021年4月30日（金）
  - ・景品：毎日の買い物が増えるアジアなマイバッグ  
(ベトナム：プラカゴバッグ、台湾：市場バッグ、タイ：パーカオマーバッグ)



特設サイト



・当選者数：毎月10名、総計60名

・応募方法：Twitterで「#ごはんでアジア旅」付加等条件を満たして投稿。

HIS タイアップ企画リリース

特設サイト (11/1 オープン) ⇒ <https://www.kenmin.co.jp/campaign/gohande-asiatabi/>

タイアップ企画リリース ⇒ <https://www.kenmin.co.jp/newsrelease/34456.html>



### 参考資料① <<米粉專家（ビーフンせんか）>>とは

2002年に販売開始した本格ビーフンシリーズ。累計販売数は1,500万袋を突破。2020年秋に『おうちごはんで一口食べるだけで、まるでその国に行って食べているプチトリップ気分が味わえる』アジアン袋めんとして新たに展開。既存の即席袋めんとは違ったビーフンならではの新しい袋めんの価値を提供します。

商品名	ベトナム風フォー	台湾風白湯ビーフン	タイ風トムヤムビーフン	タイ風焼そばパッタイ	四川風汁なし担々めん
商品画像					
内容量	68.9g	71g	66g	76g	86g
希望小売価格(税抜)	160円	160円	160円	160円	160円

商品発売リリース ⇒ <https://www.kenmin.co.jp/newsrelease/32878.html>



### ケンミン食品とは

1950年神戸創業のビーフンメーカー。1960年発売の「ケンミン焼ビーフン」はギネス世界記録™『最も長く販売されている焼ビーフンブランド』。国内ビーフン市場の52.8%のシェアで日本一。創業者高村健民に因み、健康（健）を皆さま（民）に提供するという理念を持つ。ビーフンの他にも、フォー、ライスパスタ、ライスペーパーなど米を原料とした加工食品を製造する専門企業である。近年、グルテンフリーがトレンドの欧米にも輸出し親しまれている。2018年地域未来牽引企業、2020年ひょうごオンリーワン企業に認定。

明治安田生命 J1 リーグヴィッセル神戸のユニフォーム・パンツスポンサー。

<https://www.kenmin.co.jp/>

